

「ふくしのアンケート」にご協力いただいた組合員のみなさまへ

社会福祉法人グリーンコープ(さが)

社会福祉法人グリーンコープが4～5月にかけて実施しました「ふくしのアンケート」へのご回答・ご協力、誠にありがとうございました。佐賀県内からは164件の回答をいただきました。

アンケート結果やいただいた貴重なご意見は、今後の事業運営に活用させていただきます。

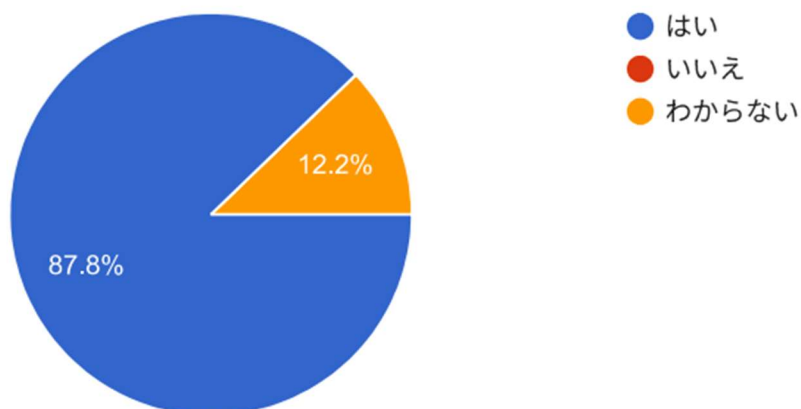
「住んでる街を住みたい街に」、社福グリーンコープは組合員のみなさんとともに、これからも歩んでいきます。今後ともよろしくお願いいたします。

以下、アンケート結果概要を報告いたします。

●「身近に、または将来的に介護の知識が必要」 87.8%

⇒大多数の方が福祉・介護の必要さを感じていることが分かりました。

164 件の回答

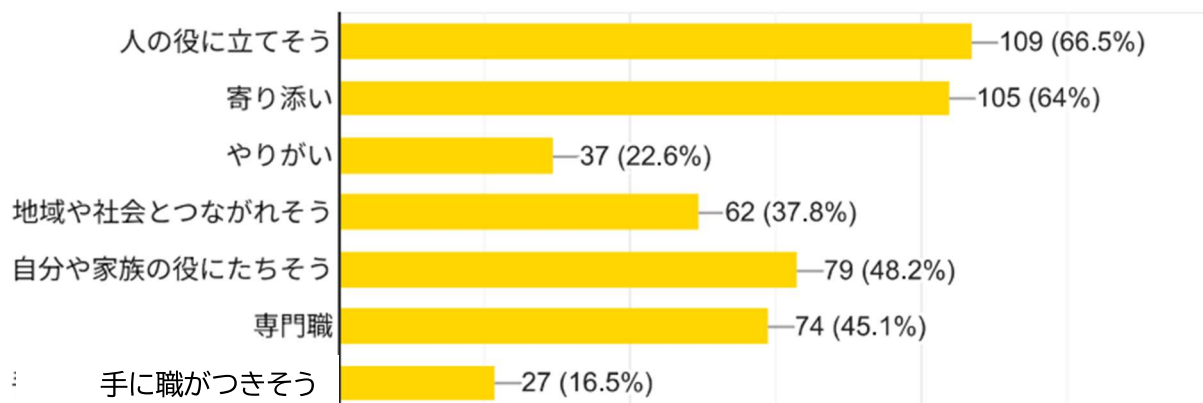


●「介護・福祉の仕事」のイメージ ベスト5

⇒「寄り添う」ことで、「人の役に立つ」と同時に、「自分や家族の役にも立つ」「専門職」。

そして、「地域と繋がって」いける。みなさんのイメージ通り、素敵なお仕事です！

164 件の回答



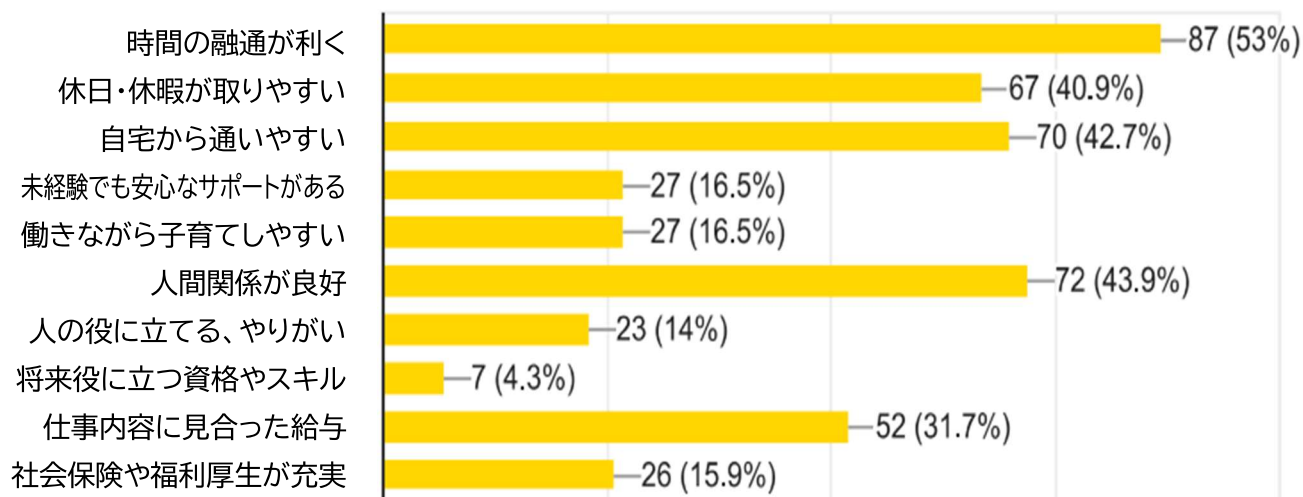
●働くとしたら、何を重視？ ベスト3

「時間の融通が利く」「人間関係が良好」「自宅から通しやすい」

⇒グリーンコープのふくしの職場は、お互い様の精神でみんなで決めて、みんなで支え合う
ワーカーズ運営。あなたの重視するものが、ここに 있습니다。

一緒に居心地の良い職場をつくっていきませんか？

164 件の回答



●介護職員初任者研修を実質無料で受講できる制度について

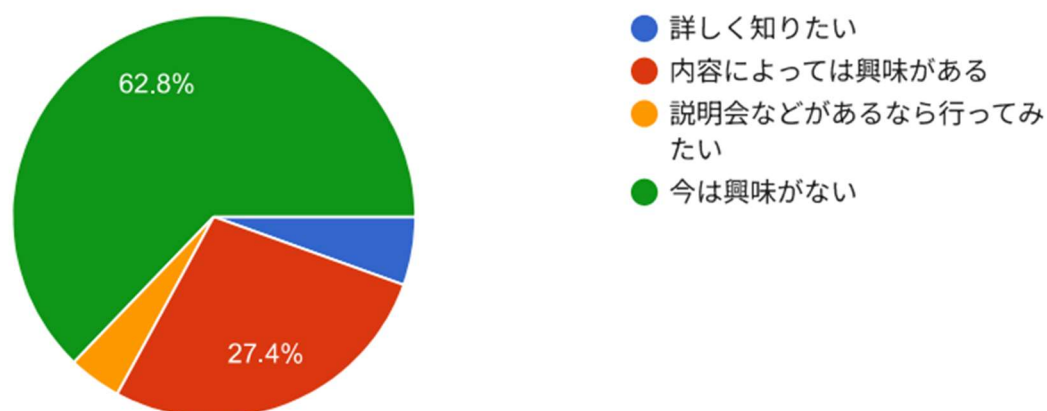
「詳しく知りたい」5.5%

「内容によって興味ある」27.4%

「説明会行ってみたい」4.3%

⇒計 37.2%が強く関心を持たれていることに、大変心強く感じます。みなさんと直接お話しできる機会をつくっていきたいです！

164 件の回答



●人材や地域福祉に関するご意見 ありがとうございます

自由記述欄では、人材獲得、給与・待遇、広報などに関するご意見や、ふくしワーカーへの励ましのお言葉などをたくさんお寄せいただきました。ありがとうございます。少しでもコメントさせていただきます。

①「給与・待遇がよくなってほしい」

私たちは話し合いを重ねて、給与アップや手当の創設など、待遇改善のための自助努力を重ねてきました。しかし、介護保険制度の下、事業所に入ってくる報酬は国が決めており、限界があります。そこで、2025年にはグリーンコープとして報酬増額を求める要望書を国に届けるなどの活動も展開してきました。現場からの声をあげていくことが、待遇改善につながる手ごたえを感じています。今後も、取り組んでいきます。

②人材獲得・育成のヒント

佐賀県では2027年1月に介護職員初任者研修を唐津市での開催を計画しています。この機会にぜひ受講ください。研修費用は全額助成制度があります。

プレ企画として、親子介護体験教室・介護おうえん講座を開催します。どなたでもぜひご参加ください！（⇒別紙をご参照ください）

③「情報発信の強化を」

ふくしのお仕事や地域での活動について、組合員のみなさんにはカタログと一緒に配布している「ふくしワーカーズ通信」でお届けしてきました。また、一般向けにもホームページや「みんなの日記」、最近ではSNSでコツコツと発信してきました。が、まだまだアピール不足です。さらに多くの方に見て方に見ていただけるように、発信内容を豊かにして、QRコードを広めるなど発信を強化していきます。

地域へのチラシ配布や、メディア向け発信なども行っていきます。

④“ふくし”へのみなさんの思い

「今は忙しいけれど、福祉に興味がある」「地域のつながりを作る活動がしたい」「学び直したい」など、アンケートでは皆様の多様な関心の声が集まりました！

今すぐお仕事として関われなくても、グリーンコープのふくしと一緒に進める仲間として繋がりたいです！どうぞお声かけください。